

令和 8 年度

特定非営利活動法人 富山県防災士会

通 常 総 会



日時 令和 8 年 5 月 23 日（土） 13:30～
場所 富山市婦中ふれあい館 大研修室

特定非営利活動法人 富山県防災士会
（特定非営利活動法人 日本防災士会富山県支部）

令和 8 年度通常総会次第

1 開会

2 挨拶

3 会員数及び出席者会員数の報告

4 議長選出及び議事録署名委員の指名

5 議事

第 1 号議案 令和 7 年度 事業報告

第 2 号議案 令和 7 年度 会計収支決算報告

業務・会計監査報告

第 3 号議案 令和 8 年度 事業計画（案）

第 4 号議案 令和 8 年度 会計収支予算（案）

第 5 号議案 定款の一部変更について（案）

6 その他

7 閉会

令和7年度 事業報告
【定款に定める特定非営利活動事業】

富山県では令和7年度から能登半島地震の教訓を踏まえた地域防災計画に基づいた取り組みが始まりました。本会は、「富山県災害ケースマネジメント協議会設立に向けた取り組み」や「避難所生活のあり方に等に関する検討プロジェクト」、「災害中間支援組織の検討」などの委員として参画しています。このことは、平常時の地域防災力向上のための取り組み内容の確認や、災害時の被災地支援活動のためのスキルアップ研修の方向性を見極めるために大変意義があることと考えています。

本年度は、昨年と同様に、会員の更なる知識や技能の向上を目的としたスキルアップ研修等や講演会の開催、会報を通しての情報共有などに努めるとともに、地域・地区での防災活動の一層の充実を図るために、デジタルツールを活用した会員相互間の情報共有の推進を図りました。来年は本会が20周年を迎える年であり、一層の研鑽を図るとともに、引き続き効率的な活動を推進してまいります。

1. 防災意識の普及・啓発、防災まちづくり推進事業

① 防災研修・啓発業務（富山市受託事業）

「防災士による防災講座」173回実施 受講者概算 約7,040人（令和8年3月末）
富山市からの依頼により受託した団体は別紙1のとおり。

「地域における防災リーダー育成研修」 9月2日に実施（参加者 約70名）

「市職員向けHUG」 6月30日に実施（参加者 約100名）

「地区防災計画策定支援」

7地区「地区防災計画書」を提出（富山市受託事業）5地区推進中

② 要配慮者利用施設における避難確保計画策定支援（富山市受託事業）

富山市における医療施設・福祉施設 5施設の策定支援

③ 避難所開設・運営訓練支援（富山市受託） 保内・安野屋・奥田北地区

④ 地区防災計画作成講座の実施（高岡市受託事業）4地区、延べ120人に対し実施

⑤ その他の自主防災組織 地区防災計画策定支援

砺波市青島地区が市へ計画書を提出。8地区推進中

2. 災害支援事業

昨年度は、県内および近隣県においても、目立った災害がなかったため、災害支援事業は実施しておりません。

3. 防災・減災のために活動する団体を支援する事業（HUG・DIG訓練・防災講演会実施）

各種団体から依頼のあった防災講座を実施。102回実施 受講者概算

約3,000人（令和8年3月末） 防災講座を行った団体名は別紙2のとおり。

4. 学校教育における防災・減災支援事業

① 学校安全アドバイザーの活動

朝日町立朝日中学校	今井	柳子
滑川市立早月中学校	柳澤	常文
富山市立山田小学校	小瀬	善則
高岡市立国吉教育義務学校	中村	晴美
南砺市立福光東部小学校	野原	光昭
富山県立伏木高等学校	吉澤	実

② 幼稚園・保育園児への防災・減災絵本読み聞かせ実施

20施設、児童・先生・保護者 1,459名に対し防災・減災絵本の読み聞かせを実施。

防災・減災絵本を読み聞かせを行った保育園等は別紙3のとおり。

5. 防災関連用品の普及・啓発事業（啓発活動に必要な防災機材の整備・充実）
防災パネル 18 枚を 3 地区分製作・配置（計 54 枚）

6. 広報事業

- ① 会報の発行 第 42 号 第 43 号 第 44 号
- ② ホームページでの本会の活動・啓発情報の発信 「<https://www.toyamabousaishikai.org>」
ホームページをより多くの人に見てもらうよう工夫しての更新実施

7. 法人の目的を達成するために必要な事業

- ① 行政・関係機関・近県との密接な関係づくり。

行政・関係機関からの依頼による防災講座等は前記のとおり。

5 月 14 日	富山県総合計画審議会	村上
5 月 30 日	呉東地区行政表敬訪問（滑川・魚津・黒部・入善・朝日）	吉澤・八木・西島・小路
6 月 3 日～6 日	呉西地区行政表敬訪問（高岡・射水・砺波・小矢部・南砺・氷見）	吉澤・江尻・向井・石井・堀内・野原
6 月 4 日	富山県女性防火クラブ 防災講演	村上
6 月 10 日	富山地区行政表敬訪問（県・富山・舟橋・立山・上市）	吉澤・小林・北川
6 月 15 日, 6 月 21 日	朝日町自主防災組織リーダー研修	八木・西島
6 月 28 日	NPO 法人日本防災士会令和 7 年度通常総会	吉澤
6 月 30 日	富山市危機管理部防災課 市職員向け避難所運営ゲーム「HUG」	江尻
7 月 9 日	第 1 回富山市災害ボランティアネットワーク会議	村上
7 月 13 日	とやま呉西圏域 6 市 避難所運営ゲーム「HUG」	江尻
7 月 20 日	北信越支部連絡協議会総会（長野市豊野町）	吉澤・島崎・江尻・八木・小林
7 月 26 日～2 月 25 日	富山県防災士養成講座（計 6 回）	竹内・吉澤・永原
8 月 5 日, 10 月 17 日, 2 月 3 日（3 回）	富山県令和 6 年能登半島地震の教訓から「避難所を中心とした避難生活あり方」を抜本的に見直すプロジェクト（検討プロジェクトチーム）	島崎・八木
8 月 8 日, 1 月 12 日, 1 月 23 日, 2 月 24 日（4 回）	富山県災害ケースマネジメント協議会設立に向けた会議（富山県防災危機管理部防災課）	吉澤・江尻
9 月 4 日	富山県総合計画審議会	村上
9 月 7 日	ぼうさいこくたい 2025 in 新潟	19 名
9 月 11 日～30 日	富山市図書館（キラリ内）防災に関する展示	
9 月 27 日	第 44 回富山市民ふれあい広場	宮本
10 月 12 日	砂防防災講演会（魚津市）	吉澤
10 月 18 日	ボランティア NPO フェスティバル	宮本
10 月 21 日	第 3 回富山水害セミナー	村上・内山
11 月 15 日	マイタイムライン講師養成研修への講師補助派遣	18 名
11 月 18 日	富山県総合計画審議会	村上
12 月 13 日	避難所運営ゲーム（HUG）講師養成研修における講師補助派遣	17 名
12 月 20 日	富山大学生涯学習ワークショップへのサポーター派遣	6 名
1 月 21 日	令和 7 年度富山県原子力防災訓練意見交換会	上田・村上
1 月 28 日	鴨川・片貝川および布施川流水治水流域プロジェクト協議会	吉澤
2 月 3 日	白岩川・上市川および中川流水治水流域プロジェクト協議会	吉澤
2 月 5 日	富山県自主防災組織組織化研修会	村上
2 月 17 日	常願寺川・神通川および小矢部川流域治水プロジェクト協議会	吉澤
3 月 10 日	令和 7 年度富山市災害ボランティアネットワーク会議	村上

- ② 会議
 三役会 4月 5日 1月 17日
 理事会 4月 12日 6月 7日 7月 26日 9月 27日 11月 29日 2月 14日
 通常総会 5月 24日

③ 県市町村総合防災訓練に協力

8月 31日 朝日町総合防災訓練
 9月 7日 氷見市総合防災訓練
 9月 21日 魚津市総合防災訓練
 9月 23日 小矢部市総合防災訓練
 9月 27日 富山県総合防災訓練（南砺市・砺波市会場）
 9月 28日 高岡市総合防災訓練
 9月 28日 射水市総合防災訓練
 9月 28日 南砺市総合防災訓練
 10月 11日 富山市総合防災訓練
 10月 25日 立山町総合防災訓練
 10月 26日 滑川市総合防災訓練
 10月 26日 舟橋村防災訓練
 11月 16日 上市町総合防災訓練
 11月 24日 富山県原子力防災訓練

④ 「スキルアップ研修」の開催

7月 19日 第1回スキルアップ研修会
 地質学との付き合い方 ～地震について知り、防災活動に繋げる～
 富山大学准教授 安江 健一
 9月 6日 第2回スキルアップ研修会
 救急救命講習 婦中消防署
 11月 1日 第3回スキルアップ研修会
 (1) NHK スクープ BOXのご案内 牧野 雅光
 (2) 障がい者への理解とコミュニケーション 割山 拓身
 12月 6日 防災士研修会
 (1) 「令和6年能登半島地震の被災体験」
 ～帰省途中の輪島市街地で一人被災した土地勘のない県外者～
 増井かおり
 (2) 「災害の最悪シナリオと30万人超えの防災士」
 立命館大学教授 井ノ口宗城

⑤ 組織（会員数）の拡大

令和8年3月末現在 497名 男性 357名 女性 140名（令和7年度中75名加入）

⑥ インクルーシブ防災活動の普及

11月 30日 インクルーシブ防災研修（1回目）
 「いのちと防災を考える」 産婦人科医 種部 恭子
 2月 1日 インクルーシブ防災研修（2回目）
 「災害時における避難所でのストレス軽減のための必要な軽運動について」
 学校法人浦山学園 富山福祉短期大学 学長 泉 敏郎

⑦ 啓発・広報事業として

富山県広域消防防災センター「四季防災館」防災講座

5月25日	小林 格之	地域災害防災講座	(1回目)
6月1日	勢堂 由華	女性のための防災講座	(1回目)
6月15日	米澤 一穂	地域災害防災講座	(2回目)
7月13日	谷川 克也	地域災害防災講座	(3回目)
8月6日	清水 淳司	ジュニア防災講座	(1回目)
8月7日	八木 里見	ジュニア防災講座	(2回目)
8月21日	村上 綾子	県内の災害の教訓を学ぶツアー	
9月14日	藤本 尚子	地域災害防災講座	(4回目)
10月12日	内山真理子	女性のための防災講座	(2回目)
11月30日	中村 陽一	地域災害防災講座	(5回目)

⑧ メディア出演・寄稿・インタビューなど

富山シティーエフエム

4月16日	小林 格之	介護が必要な方のいる家庭での防災
5月21日	八木 里見	災害時トイレの重要性および防災ポーチ
6月18日	吉澤 実	新年度の取り組み 富山県防災士会の方向性
7月16日	谷川 克也	いろいろな地震対策と通電火災対策
8月20日	内山真理子	日常生活の中で取り組む防災
9月17日	清水 淳司	避難所で役立つライフハック
10月15日	勢堂 由華	マンション防災
11月19日	大房 馨	防災士資格取得の勧めと防災ははじめの一步
12月17日	鈴木 佑実	妊産婦、子供の防災
1月21日	増井かおり	令和6年能登半島地震の被災体験
2月18日	川上 祐司	防災アプリの紹介、ハザードマップ、現地確認の重要性
3月18日	上田 司穂	防災講座の内容と町内会等での防災講座の勧め

ケーブルテレビ富山「防災スイッチ ON! とやま(ナビゲーター 鈴木佑実)」に出演・協力
9月 上田 司穂 夜間の避難について

FM とやま

11月 上田 司穂 防災士の活動について

北日本新聞

4月～3月 村上 綾子 始めよう備える暮らし (毎月掲載)

富山県女性財団

11月 村上 綾子 サンフォルテだより 136号 インタビュー

富山市市民協働相談課

3月 鈴木 佑実 男女共同参画に関する情報交流紙 あいのかぜ VOL53
これからの“みんなの防災”

富山県広報課

1月 吉澤、八木、小林、宮本、柳田
県広報とやま「より災害に強い富山をつくろう!!」

第2号議案

令和7年度 会計収支決算報告

令和7年度 特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人富山県防災士会

(単位：円)

科 目	R7 年度決算額	R7 年度予算額	比較増減額
I. 経常収入の部			
1. 会費収入			
正会員会費収入	902,000	900,000	2,000
賛助会員会費収入	180,000	200,000	-20,000
2. 事業収入			
防災意識の普及・啓発、防災まちづくり推進事業	787,160	157,200	629,960
3. その他収入			
助成金	141,600	156,000	-14,400
寄付金	3,000	30,000	-27,000
受取利息	2,821	0	2,821
経常収入合計	2,016,581	2,858,000	-841,419

科 目	R7 年度決算額	R7 年度予算額	比較増減額
II. 経常支出の部			
1. 事業費			
(1) 防災意識の普及・啓発・防災まちづくり推進事業			
自主防災組織への活動支援・協力	454,500	550,000	-95,500
自主防災組織への地区防災計画の策定推進	187,000	200,000	-13,000
(2) 災害支援事業			
災害被災地への救援ボランティア編成	0	100,000	-100,000
(3) 防災減災のために活動する団体を支援			
地域の団体を対象にD I G・H U G訓練及び防災講演の実施	20,364	20,000	364
(4) 学校教育における防災・減災支援事業			
学校安全アドバイザーの育成	2,990	20,000	-17,010
(5) 防災関連用品の普及・啓発事業			
啓発活動に必要な防災資機材の整備	82,949	300,000	-217,051
(6) 広報事業			
会報の発行	17,665	200,000	-182,335
ホームページの新設による活動及び啓発情報の発信	396,398	550,000	-153,602
(7) 法人の目的を達成するために必要な事業			
会員のスキルアップ研修	194,325	250,000	-55,675
インクルーシブ防災活動と普及	61,380	150,000	-88,620
行政・関係機関・近県との密接な関係づくり	186,282	30,000	156,282
地域交流3地区	0	60,000	-60,000
事業費合計	1,603,853	2,430,000	-826,147
2. 一般管理費			
(1) 会議費			
理事会・三役会	10,090	20,000	-9,910
総会費	163,881	150,000	13,881
(2) 運営費			
通信費	131,431	150,000	-18,569
印刷製本費	8,676	20,000	-11,324
消耗品費	121,615	150,000	-28,385
旅費交通費	316,660	250,000	66,660
搬送費	0	20,000	-20,000
賃借料	418,890	390,000	28,890
租税公課	5,960	0	5,960
(3) 予備費			
予備費	0	50,000	-50,000
一般管理費合計	1,177,203	1,200,000	-22,797
経常支出合計	2,781,056	3,630,000	-848,944
経常収支差額	-764,475	-772,000	7,525
前期繰越金	3,036,381	3,036,381	
次期繰越金	2,271,906	2,264,381	7,525

注：科目間で流用できるものとする

*繰越金に災害支援金（定期預金 600,000 円）が含まれています。

令和 7 年度 会計収支決算報告補足資料
令和 7 年度 特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書
令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人富山県防災士会

(単位：円)

科 目	R7 年度決算額	内 容
I. 経常収入の部		
1. 会費収入		
正会員会費収入	902,000	451 件
賛助会員会費収入	180,000	(医)五省会、全労済本部、テラビッツ(株) (株)アイザック、Nix Japan(株)、宮本建築 林建設(株)、スナック佳子
2. 事業収入		
防災意識の普及、啓発、防災まちづくり推進事業	787,160	富山市、高岡市、とやま四季防災館、他
3. その他収入		
助成金	141,600	日本防災士会、北信越協議会
寄付金	3,000	個人
受取利息	2,821	預金利息
経常収入合計	2,016,581	

科 目	R7 年度決算額	内 容
II. 経常支出の部		
1. 事業費		
(1) 防災意識の普及・啓発・防災まちづくり推進事業		
自主防災組織への活動支援・協力	454,500	富山市防災講座、他
自主防災組織への地区防災計画の策定推進	187,000	地区防災計画推進事業、避難所開設運営訓練、他
(2) 災害支援事業		
災害被災地への救援ボランティア編成	0	
(3) 防災減災のために活動する団体を支援		
地域の団体を対象に D I G ・ H U G 訓練及び防災講演の実施	20,364	消耗品代
(4) 学校教育における防災・減災支援事業		
学校安全アドバイザーの育成	2,990	会場代
(5) 防災関連用品の普及・啓発事業		
啓発活動に必要な防災資機材の整備	82,949	防災パネル製作代
(6) 広報事業		
会報の発行	17,665	会報紙 42 号、43 号、44 号
ホームページの新設による活動及び啓発情報の発信	396,398	ホームページ継続運用
(7) 法人の目的を達成するために必要な事業		
会員のスキルアップ研修	194,325	会場代、案内はがき代、講師謝礼、等
インクルーシブ防災活動と普及	61,380	会場代、講師謝礼、等
行政・関係機関・近県との密接な関係づくり	186,282	四季防災館講師代、他
地域交流 3 地区	0	
事業費合計	1,603,853	内 容
2. 一般管理費		
(1) 会議費		
理事会・三役会	10,090	会場代
総会費	163,881	資料作成代、案内郵送料、他
(2) 運営費		
通信費	131,431	資料郵送料、携帯電話代
印刷製本費	8,676	
消耗品費	121,615	防災士会のぼり旗、トナー、他
旅費交通費	316,660	役員・理事交通費、ぼうさい国体等旅費
搬送費	0	
賃借料	418,890	事務所賃借料、資機材保管料
租税公課	5,960	収入印紙、他
(3) 予備費		
予備費	0	
一般管理費合計	1,177,203	
経常支出合計	2,781,056	
経常収支差額	-764,475	
前期繰越金	3,036,381	
次期繰越金	2,271,906	

注：科目間で流用できるものとする

*繰越金に災害支援金（定期預金 600,000 円）が含まれています。

監 査 報 告 書

令和 8 年 4 月 11 日

特定非営利法人富山県防災士会

理事長 吉澤 実 様

監事 大 坪 清 治 印

監事 鈴 木 茂 信 印

私たちは、特定非営利活動促進法 18 条の規定に基づき特定非営利活動法人富山県防災士会
令和 6 年度(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)の業務監査及び会計監査を実施した。

業務監査(理事の業務執行の状況に関する監査)に当たっては、理事会他の会議に出席し、
必要を認める場合には質問し、意見を表明した。

会計監査(財産の状況に関する監査)に当たっては、財産の実在性を中心に、帳簿、証拠書類
等の閲覧、照合、質問等を行った。

これらの監査の結果、当法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理は NPO
法人会計基準及び一般に公正妥当と認められる会計方法によって適正に処理されているものと認
められた。

ここに、私たちは、上記期間に係る事業報告書が、同法人の業務執行の状況を示し、計算書
類が令和 8 年 3 月 31 日における財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上

注：監査報告書の原本には監事の署名・押印がありますが、個人情報保護のため印字に変えております。

令和8年4月17日

特定非営利法人富山県防災士会

理事長 吉澤 実 様

特定非営利活動法人富山県防災士会

監事 大 坪 清 治

監事 鈴 木 茂 信

令和7年度の財務並びに業務全般に関する意見

一昨年の能登半島地震による富山県民の災害に関する関心はとても大きく、富山県防災士会の存在は益々重要度が増してきています。

特に、富山市の防災講座は176講座にも達し、地域の皆さんの一助になったことと思います。また、会員数も490名を超え右肩上がりに増加しています。それに伴い、会員相互のコミュニケーション作りが今後の課題になるものと思われます。中でも会報の発行は貴重なツールとなりますので、現在の充実した内容を更にブラッシュアップして行けば良いと思います。

以下意見を申し述べます。

1. 事務局長の負担軽減について、一昨年来事務局次長も交代で理事会の資料、議事等の分担をされてスムーズな運営にはなっているかとは思いますが、業務過多になっていることは否めません。今後はラインワークス機能をもっと活用し、事務局長の負担を減らされるよう努力をお願いいたします。
2. 富山市・高岡市以外の市町では、それぞれ地域に応じた名称で防災士連絡協議会が設立されていますが、各市町がどのような動きをしているのか、市町担当理事を通じて富山県防災士会理事会に共有されるようお願いいたします。
3. 各市町の総合防災訓練について、すでに各市町でも一定数の防災士が育成され自律的な活動もされていることから、富山県防災士会の関わりを減らして行けばいかがでしょうか、ただ、各市町の総合防災訓練も一部マンネリ化している部分もあるように思われますので、富山県防災士会としても他県の状況を参考にして協力して行ければ良いと思います。

以上

令和8年度 事業計画（案）

これまで積み重ねてきた実績をもとに、行政・関係機関と一層密接な連携を図り、広く一般市民を対象として、男女共同参画による幅広い防災意識啓発活動を行います。また、地域防災力の向上を図りながら安全で安心な社会の実現に寄与することを目的として以下の活動を行います。

定款に掲げる特定非営利活動に係る事業

1. 防災意識の普及・啓発・防災まちづくり推進事業

自主防災組織等への実践的な活動支援を継続し、モデル地区で地区防災計画の策定を支援する。

2. 災害被災地への支援事業

災害時行動指針に基づき、被災地支援並びに受援体制構築に協力する。

3. 防災・減災のために活動する団体を支援する事業

地域の各種団体が防災意識を高めるための防災学習ができる機会として、防災・減災のためのワークショップや防災講座・防災講演会を実施する。

富山市の防災士による防災講座方式を他の市町村に拡大する。

4. 学校教育における防災・減災支援事業

- (1) 学校安全アドバイザーの育成を図り、実践的な避難訓練への助言をする。
- (2) 学校防災教育の推進や児童生徒の災害対応力への適切な助言を行うとともに、高等学校や大学校の生徒等に対しても防災についての意識啓発活動を行う。

5. 防災関連用品用具の普及・啓発事業

啓発活動に必要な防災資機材の整備を進め、啓発内容の工夫を図る。

6. 広報事業

会報及びホームページの充実を図り、本会の活動及び啓発情報の発信、会員との情報の共有、並びに一般市民への有益な情報提供を行う。

7. 法人の目的を達成するために必要な事業

- (1) 富山県や県内市町村、連携協定団体、日本防災士会北信越支部連絡協議会等の関連機関との密接な関係を維持・構築に努める。
- (2) 会員相互のネットワークを構築し、協力関係を確立する。
- (3) インクルーシブ防災(誰ひとり取り残さない防災)の考え方に基づいた活動の普及を図る。
- (4) 地区防災活動のリーダーにふさわしい防災知識・技能の研鑽をする。(研修会等)
- (5) 会員・賛助団体会員及び協力・提携団体の拡大を図る。
- (6) 要配慮者利用施設における避難確保計画策定に協力する。

8. 20周年記念事業

令和9年度に当会設立20周年を迎えるあたり、記念事業準備を開始する。

令和 8 年度 富山県防災士会活動日程（案）

行 事 名	活動予定	内 容	場 所
三役会	4 月 4 日（土） 13：30～16：20	令和 8 年度通常総会について 他	富山県防災士会 事務所
業務・会計監査	4 月 11 日（土） 9：00～12：00	令和 7 年度業務・会計監査	婦中ふれあい館 小研修室 2
第 1 回理事会	4 月 11 日（土） 13：30～16：20	令和 8 年度通常総会について 他	婦中ふれあい館 小研修室 2
入会会員向け オリエンテーション	4 月 25 日（土） 13：30～15：30	令和 7 年度入会会員向け オリエンテーション	ZOOM にて実施
令和 8 年度 通常総会	5 月 23 日（土） 13：30～15：30	令和 8 年度通常総会	婦中ふれあい館 大研修室
第 2 回理事会	6 月 6 日（土） 13：30～16：20	スキルアップ 研修会 I について最終確認 他	婦中ふれあい館 小研修室 2
第 1 回研修会 スキルアップ 研修会 I	6 月 13 日（土） 15：00～17：00	1. ワークショップ 防災ワクチン® 1 枚の写真 2. 講演	富山県防災危機管理 センター
懇親会	6 月 13 日（土） 17：30～19：30	懇親会	富山県民会館 8 階バンケットホール
第 3 回理事会	7 月 4 日（土） 13：30～16：20	総合防災訓練・スキルアップ 研修会 II 他	婦中ふれあい館 小研修室 2
北信越連絡協議会 総会	7 月 18 日（土） 10：00～16：00	1. 総会 2. 見学・研修	富山県広域消防 防災センター
第 2 回研修会 スキルアップ 研修会 II	9 月 12 日（土） 13：30～15：30	テーマ：後日決定	婦中ふれあい館 大研修室
第 4 回理事会	9 月 26 日（土） 13：30～16：20	スキルアップ 研修会 III・防災士研修会 他	婦中ふれあい館 視聴覚室
インクルーシブ 部会 研修会 I	10 月 24 日（土） 13：30～15：30	テーマ：後日決定	婦中ふれあい館 小研修室 2
第 3 回研修会 スキルアップ 研修会 III	10 月 31 日（土） 13：30～15：30	テーマ：後日決定	婦中ふれあい館 大研修室
第 5 回理事会	11 月 28 日（土） 13：30～16：20	防災士研修会について最終確認 他	婦中ふれあい館 小研修室 2
防災士研修会	12 月 5 日（土） 15：00～17：00	テーマ：後日決定	富山県民会館 701 号室
懇親会	12 月 5 日（土） 17：30～19：30	懇親会	富山県民会館 8 階バンケットホール
三役会	1 月 16 日（土） 13：30～16：20	令和 8 年度活動決算 令和 9 年度活動 他	富山県防災士会 事務所
インクルーシブ 部会 研修会 I	1 月 23 日（土） 14：00～16：00	テーマ：後日決定	婦中ふれあい館 小研修室 2
学校安全 アドバイザー報告会	1 月 30 日（土） 14：00～16：00	担当校の支援報告	婦中ふれあい館 小研修室 2
第 6 回理事会	2 月 6 日（土） 13：30～16：20	令和 8 年度活動決算 令和 9 年度活動 他	婦中ふれあい館 小研修室 2
会報発行	第 45 号 7 月 1 日（水）・第 46 号 11 月 1 日（日）・第 47 号 3 月 1 日（月）		

第 4 号議案

令和 8 年度 会計収支予算（案）

令和 8 年度 特定非営利活動に係る事業会計活動予算書
令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科 目	R8 年度予算額	R7 年度決算額	R7 年度予算額
I. 経常収入の部			
1. 会費収入			
正会員会費収入	1,000,000	902,000	900,000
賛助会員会費収入	200,000	180,000	200,000
2. 事業収入			
防災意識の普及・啓発、防災まちづくり推進事業	1,700,000	787,160	1,572,000
3. その他収入			
助成金	100,000	111,600	156,000
寄付金	30,000	33,000	30,000
受取利息	2,000	2,821	0
経常収入合計	3,032,000	2,016,581	2,858,000
科 目	R8 年度予算額	R7 年度決算額	R7 年度予算額
II. 経常支出の部			
1. 事業費			
(1) 防災意識の普及・啓発・防災まちづくり推進事業			
自主防災組織への活動支援・協力	650,000	454,500	550,000
自主防災組織への地区防災計画の策定推進	150,000	187,000	200,000
(2) 災害支援事業			
災害被災地への救援ボランティア編成	100,000	0	100,000
(3) 防災減災のために活動する団体を支援			
地域の団体を対象に D I G ・ H U G 訓練及び防災講演の実施	20,000	20,364	20,000
(4) 学校教育における防災・減災支援事業			
学校安全アドバイザーの育成	10,000	2,990	20,000
(5) 防災関連用品の普及・啓発事業			
啓発活動に必要な防災資機材の整備	150,000	82,949	300,000
(6) 広報事業			
会報の発行	50,000	17,665	200,000
ホームページの新設による活動及び啓発情報の発信	100,000	396,398	550,000
(7) 法人の目的を達成するために必要な事業			
会員のスキルアップ研修	200,000	194,325	250,000
インクルーシブ防災活動と普及	100,000	61,380	150,000
行政・関係機関・近県との密接な関係づくり	100,000	186,282	30,000
地域交流 3 地区	30,000	0	60,000
(8) 20 周年記念事業			
令和 9 年度開催準備	150,000	0	0
事業費合計	1,810,000	1,603,853	2,430,000
2. 一般管理費			
(1) 会議費			
理事会・三役会	20,000	10,090	20,000
総会費	200,000	163,881	150,000
(2) 運営費			
通信費	150,000	131,431	150,000
印刷製本費	20,000	8,676	20,000
消耗品費	100,000	121,615	150,000
旅費交通費	250,000	316,660	250,000
搬送費	20,000	0	20,000
賃借料	400,000	418,890	390,000
租税公課	12,000	5,960	0
(3) 予備費			
予備費	50,000	0	50,000
一般管理費合計	1,222,000	1,177,203	1,200,000
経常支出合計	3,032,000	2,781,056	3,630,000
経常収支差額	0	-764,475	-772,000
前期繰越金	2,271,906	3,036,381	3,036,381
次期繰越金	2,271,906	2,271,906	2,264,381

注：科目間で流用できるものとする。

預金名	繰越預金残高
北陸銀行普通預金	552,371
ゆうちょ銀行普通預金	129,935
ゆうちょダイレクト銀行	989,600
北陸銀行定期預金	600,000
合計	2,271,906

令和 8 年度 会計収支予算（案）補足資料

令和 8 年度 特定非営利活動に係る事業会計活動予算書

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	R 8 年度予算額	内 容
I. 経常収入の部		
1. 会費収入		
正会員会費収入	1,000,000	正会員 500 名×2,000 円
賛助会員会費収入	200,000	賛助会員
2. 事業収入		
防災意識の普及、啓発、防災まちづくり推進事業	1,700,000	富山市、高岡市、ALSOK とやま四季防災館、他
3. その他収入		
助成金	100,000	日本防災士会、北信越協議会
寄付金	30,000	
受取利息	2,000	預金利息
経常収入合計	3,032,000	

科 目	R 8 年度予算額	内 容
II. 経常支出の部		
1. 事業費		
(1) 防災意識の普及・啓発・防災まちづくり推進事業		
自主防災組織への活動支援・協力	650,000	富山市防災講座、他
自主防災組織への地区防災計画の策定推進	150,000	地区防災計画推進事業、避難所開設運営訓練、他
(2) 災害支援事業		
災害被災地への救援ボランティア編成	100,000	先遣隊派遣費用
(3) 防災減災のために活動する団体を支援		
地域の団体を対象に D I G ・ H U G 訓練及び防災講演の実施	20,000	消耗品代
(4) 学校教育における防災・減災支援事業		
学校安全アドバイザーの育成	10,000	会場代
(5) 防災関連用品の普及・啓発事業		
啓発活動に必要な防災資機材の整備	150,000	防災関連資機材
(6) 広報事業		
会報の発行	50,000	会報紙 45 号、46 号、47 号
ホームページの新設による活動及び啓発情報の発信	100,000	ホームページ継続運用
(7) 法人の目的を達成するために必要な事業		
会員のスキルアップ研修	200,000	会場代、案内郵送料、講師謝礼、等
インクルーシブ防災活動と普及	100,000	会場代、講師謝礼、等
行政・関係機関・近県との密接な関係づくり	100,000	四季防災館講師代、他
地域交流 3 地区	30,000	富山・呉東・呉西地区交流費
(8) 20 周年記念事業		
令和 9 年度開催準備	150,000	令和 9 年度開催に向けての準備
事業費合計	1,810,000	内 容
2. 一般管理費		
(1) 会議費		
理事会・三役会	20,000	会場代
総会費	200,000	資料作成代、案内郵送料、他
(2) 運営費		
通信費	150,000	資料郵送料、携帯電話代
印刷製本費	20,000	封筒作成、他
消耗品費	100,000	トナー、他
旅費交通費	250,000	役員・理事交通費、他
搬送費	20,000	
賃借料	400,000	事務所賃借料、資機材保管料
租税公課	12,000	収入印紙、他
(3) 予備費		
予備費	50,000	
一般管理費合計	1,222,000	
経常支出合計	3,032,000	
経常収支差額	0	
前期繰越金	2,271,906	
次期繰越金	2,271,906	

注：科目間で流用できるものとする。

定款の一部変更について（案）

- 1 次のとおり、定款を変更する。

	現行（変更前）	変更後
（事務所） 第 2 条	この法人は、主たる事務所を富山県高岡市福岡町下蓑新 4 1 2 番地に置く。	この法人は、主たる事務所を富山県富山市横内 6 0 番地 6 に置く。

- 2 理由
事務所の移転により。

以上

令和7年度・8年度 富山県防災士会 役員
(NPO 法人日本防災士会・富山県支部)

顧問	顧問	佐伯邦夫	富山
顧問	顧問	竹内章	(富山大学名誉教授)
理事長		吉澤実	高岡
副理事長		島崎定則	富山
副理事長		江尻泰将	射水
副理事長		八木里見	滑川
副理事長		上田司穂	富山
理事・事務局長		小林格之	富山
理事・事務局次長		西島幸紀	黒部
理事・事務局次長		向井浩貴	高岡
理事・事務局次長		北川勇	上市
理事・財務担当		柳田ゆかり	氷見
理事	事	石井高広	射水
理事	事	小瀬善則	富山
理事	事	佐伯ゆかり	砺波
理事	事	小路衆一	入善
理事	事	城山久幸	魚津
理事	事	野原光昭	南砺
理事	事	堀内昌樹	小矢部
理事	事	松原幹昌	立山
理事	事	宮本雅文	富山
理事	事	村上綾子	富山
理事	事	割山拓身	富山
監事	事	大坪清治	射水
監事	事	鈴木茂信	砺波

別紙 1 富山市受託防災講座実施団体

注) 重複して記載している団体はその団体から複数回の実施依頼があったことを示します。

富山市経由の防災講座実施団体
赤田元町、田畑南部自主防災会、山田湯地区自主防災会、蜷川校下公民館連合会、古里地区自主防災会、平吹町自主防災会、水橋中村自主防災会、水谷望岳台自治会、塚原町内会、福島第三区自主防災組織、藤ノ木中学校、富山県児童クラブ連合会、本郷町 5 区自主防災会、新庄校下自主防災連合会、福島第 1 区自主防災会、宮保町内自主防災隊、細野防災会、六間町・中町自主防災会、藤見町自主防災組織、倉垣校下ふるさとづくり推進協議会、堀川町ベルメゾンマンション、荒川西部防災会、二俣防災会、大杉自治会、根塚町内会、諏訪町自主防災会、上野自主防災会、諏訪川原三丁目自主防災組織、東老田自主防災組織、柳町校下自治振興会、二口町自主防災会、上熊野防災の会、新庄北町自主防災組織、稲荷元町三丁目 2 区町内会、水橋中大町町内会、あねくら桜台自主防災組織、速星小学校 3・4 年生、5・6 年生、西田地方小学校 5 年生、西田地方小学校 5 年生、寺町けや木台自主防災会、大庄自主防災会連合会、宮川自主防災会、豊城新町自主防災組織、四方新出町自主防災会、山室荒屋町内会自主防災会、藤ノ木中学校 1 年生、速星二区自治会自主防災会、窪新町長寿会、広田一区自主防災組織、舘出二丁目防災会、大町一区南部町内会、わかば福祉会、中川原 1 丁目、経堂新町町内会、堀川町会、本郷町四区町内会、朝菜町一丁目自主防災会、総曲輪地区自主防災会、富山城南会 にながわ敬寿会、藤ノ木校下防災協議会、八幡防災会、宮川地区自主防災会、下下条防災会、堀川天山町町内会、宮保町内自主防災隊、総曲輪地区自主防災会、山室町内第 3 自主防災隊、安養寺自主防災組織、布市新町自主防災会、豊若町自主防災会、小池木材（株）、新庄校下自主防災連合会、富山市社会福祉協議会（婦中支所）、開自主防災会、光陽校区自主防災連合会、針原地区自主防災連合会、堀川町町内会、舟橋今町防災会、有沢新町防災会、新保町内会、民生児童委員富山市南地区ブロック協議会、宮野小学校、三郷自治振興会、宮ヶ島自主防災隊、二俣新町自主防災会、豊田地区自主防災会、東部校下自治振興会、新保校区福寿会、水橋中部自治振興会、本郷新町町内会、下堀町内会、六間町中町防災会、不二栄町一区防災会準備会、富山環境整備、稲荷元町三丁目 2 区町内会自主防災組織、大町南台町内会、神明地区自主防災会、速星小学校 PTA、宮川自主防災会、月岡緑町 4 区自主防災組織、上吉川ニュータウン、堀川本郷町内会、西神通防災会、光陽校区自主防災連合会、総曲輪地区自主防災会、富山市防災講演会、長江新町連合町内会、神保地区自主防災会、杉原地区自主防災会、清住町町内会、笹倉一区自主防災会、清水町地区防災会、音川地区自主防災会、有沢防災会、布瀬町二丁目自主防災会、山室荒屋町内会自主防災会、下新町長寿会、草島小学校 4 年生、光陽校区自主防災連合会、荻浦地区防災会、ホームヘルパー協議会、消防団女性消防団員、朝日町自主防災会、寺家防災会、有沢新町防災会、舘出町二丁目防災会、梅沢町二丁目町内会、本郷自主防災会、朝菜町二丁目自主防災会、本郷町 1 区町内会、堀川南自治振興会、大杉自主防災組織、上堀・上堀南町内会、ディエグランセ磯部さくら通り管理組合、水橋西部自治振興会・社会福祉協議会、本郷町五区自主防災会、町袋自主防災組織、呉羽町自治会、上滝公民館、新庄中学校 1 年 1 組・2 組・3 組・4 組・5 組・6 組、上新保町内会、赤田新町町内会、稲荷元町三丁目 2 区町内会自主防災組織、鶴坂地域食堂実行委員会、横内自主防災会、六間町・中町自主防災会、草島小学校 4 年生、古里地区防災会、長附 5 区自主防災組織、横内長寿会、富山市第 10 地区体育協会、大沢野南部社会福祉協議会新美支部、富南地区補導委員連絡協議会、荏原町内会、おおさわの福祉会、富山県リハビリテーション専門職団体協議会、新金代防災会、専称寺、二口自主防災会、富山市福祉政策課・防災課、大広田校下自治振興会、本郷町三区町内会、本郷町三区長寿会、神明地区自主防災会、富山医療生活協同組合南部・富南・堀川南太田支部、

別紙 2. 各種団体から依頼のあった防災講座

注) 重複して記載している団体はその団体から複数回の実施依頼があったことを示します。

開催場所	防災講座等実施団体
富山市	富山県防災士養成研修、富山大学経済学部、水橋温泉、エネの会、富山県簡易郵便局連合会、富山市消費生活教室、笹津自主防災会、富山商工会議所青年部、富山県難病支援センター、日本技術士会北陸支部、富山市補導委員会、富山市医師会、富山市医師会看護専門学校 富山県立雄峰高等学校
高岡市	東五位自治連合会、だいが苑、野村防災連絡会、福岡中学校同窓会 富山県西部圏域推進委員会、高岡市PTA連絡協議会
魚津市	魚津市障害者連合会、北陸電力新川支店、魚津赤十字奉仕団
滑川市	滑川市男女共同参画推進委員会
黒部市	浦山地区、東布施公民館、大布施公民館、若栗公民館、清明中学校
小矢部市	となみ野高等学校
南砺市	角田町町内会
射水市	アルミファクトリー、ビレッジハウス・マネジメント株式会社、NPO 法人プラスワン、射水市商工会女性部、射水市大島地域振興会、南太閤山2丁目町内会、中太閤山7丁目町内会、中太閤山まちづくり地域振興会 大江地域振興会、富山福祉短期大学
上市町	広野自主防災会
立山町	立山 JA アルプス立山支店、野沢集落（野沢公民館） 立山町女性防火クラブ
入善町	入善町社会福祉協議会、入善連合婦人会、上原地区婦人会、入善町西中学校、邑町（むらまち）女性の会、入善町ヘルスボランティア連絡会 入善女性団体連絡会、ひばり野寿会、荒又福寿会
朝日町	朝日町役場、下新川郡公民館連絡協議会、高畠公民館
その他	サンアルプス大町（長野県大町市）

別紙3 防災絵本の読み聞かせを行った保育園等

射水市	小杉西部子ども園、千成保育園、大江保育園、新湊作道保育園、片口保育園、塚原保育園、大島南部保育園、池多保育園、水戸田保育園、射水おおぞら保育園、あおい幼稚園（第一）、金山保育園、下村保育園、大島つばさ保育園、大門きらら保育園
富山市	池多保育所
滑川市	たかつき保育園、滑川中央保育園、
高岡市	こばと幼稚園
砺波市	チューリップ保育園

